

2021年度 関西・中国四国・九州三支部合同研究発表会(オンライン開催)

日時 2021年12月19日(日) Zoom開室 10:10 (香川大学教育学部より配信)

関西、中国・四国、九州支部では、毎年3支部による合同研究集会を開催しております。

今年度は中国・四国担当となりますが、新型コロナウイルス感染症対策のため、全面オンラインでの開催といたします。参加（視聴）のみの場合も事前登録をお願いしております。どうぞよろしくお願いたします。

■参加申し込み

2021年12月10日(金)までに、お名前(ふりがなも)、ご所属、連絡用メールアドレスをお知らせください。

■参加申し込み、お問い合わせ

中国・四国支部 轟木靖子(TODOROKI Yasuko)

E-mail: garagonokaokaあっとまーくicloud.com (香大音声研)

(あっとまーくを@に置き換えてください)

プログラム

10:30 開会の辞
挨拶, 連絡事項等

【研究発表】午前の部

10:40-11:10 陳竹(九州大学大学院)
谷崎潤一郎「人面疽」における東洋意識

11:10-11:40 ガーダ・アブディルカリーム・アブディルアジーム・イマーム(久留米大学大学院)
アラブ現代詩と日本現代詩の比較研究ーシイルグループと荒地グループの詩に於ける詩の概念とその機能を中心にー

11:40-12:10 清藤 隆春(徳島大学高等教育研究センター／九州大学大学院)
外国人と地域住民との国際共修の意義～地域仏教寺院のソーシャル・キャピタルに着目して～

12:10-13:00 昼休み

(2ページ目につづく)

13:00-14:00

【講演】

ウィリアムズ厚子先生(香川大学大学教育基盤センター)
「日米対決 ユーモアは夢の架け橋になるか？」

【研究発表】 午後の部

- 14:10-14:40 渡邊朝美(津山工業高等専門学校)
章士釗「雙秤記」と蘇曼殊「碎簪記」に見る中国近代知識人の思想
- 14:40-15:10 上杉裕子(叡啓大学)
引き裂かれたジェンダー観—詩人Sylvia Plathの作品に表れる憧憬と嫌悪—
- 15:10-15:40 鄭 銀志(県立広島大学人間文化学部)
第2次バチカン公会議（1965）前後の日本カトリック典礼における祭服の変遷
—1980年までの和様化を中心に—
- 15:40-15:50 休憩
- 15:50-16:20 黄明淑(東京福祉大学留学生教育センター)
新型コロナウイルス感染拡大が中国人留学生に与える心理的影響
- 16:20-16:50 山本美津子(京都医療科学大学)・富高智成(京都医療科学大学)
医療系専攻学生における英語プレゼンテーション効果:グローバル意識への目覚め
- 16:50 閉会の辞

皆様のご参加を心よりお待ちしております。